

しなののうた

たちまちに尾花の波がざわめきて風吹きすさぶ戸隠おろし



杉田小百合

しなののうた

黄金色に波打つ稲穂重く垂れ
棚田が描く幾何学模様

杉田小百合



しなののうた

いち早く秋を告げくるうるしの葉雑木林に朱色極めり



杉田小百合

しなののうた

山の背に霧巻き初め戸隠の連峰たちまり連れ去りゆきぬ

杉田小百合



しなののうた

早や店に新蕎麦ありて行列が昼餉ぎるも人の絶えざり



杉田小百合